



## 平成28年8月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

平成28年4月7日

上場会社名 株式会社ファーストリテイリング 上場取引所 東  
 コード番号 9983 URL <http://www.fastretailing.com/jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 柳井 正  
 問合せ先責任者 (役職名) グループ上席執行役員 CFO (氏名) 岡崎 健 TEL 03-6865-0050  
 四半期報告書提出予定日 平成28年4月14日 配当支払開始予定日 平成28年5月11日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成28年8月期第2四半期の連結業績（平成27年9月1日～平成28年2月29日）

（1）連結経営成績（累計） （％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年8月期第2四半期	1,011,653	6.5	99,341	△33.8	82,041	△49.9	51,434	△53.7	47,043	△55.1	△47,250	—
27年8月期第2四半期	949,684	24.2	150,077	40.2	163,666	48.0	110,971	56.7	104,753	56.2	183,633	140.5

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
28年8月期第2四半期	461.43	460.80
27年8月期第2四半期	1,027.75	1,026.51

### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
28年8月期第2四半期	1,311,064	709,647	685,871	52.3	6,727.12
27年8月期	1,163,706	774,804	750,937	64.5	7,366.07

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年8月期	—	175.00	—	175.00	350.00
28年8月期	—	185.00	—	—	—
28年8月期（予想）	—	—	—	165.00	350.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 平成28年8月期の連結業績予想（平成27年9月1日～平成28年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,800,000	7.0	120,000	△27.0	102,500	△43.3	60,000	△45.5	588.55

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年8月期2Q	106,073,656株	27年8月期	106,073,656株
② 期末自己株式数	28年8月期2Q	4,117,463株	27年8月期	4,128,255株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	28年8月期2Q	101,950,064株	27年8月期2Q	101,924,560株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は実施中であります。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の背景、前提条件等については、四半期決算短信【添付資料】4ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する説明 .....	2
(2) 連結財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更 .....	4
3. 要約四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	9
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	12
(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
4. 補足情報 .....	17
(1) 部門別売上実績 .....	17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

当第 2 四半期連結累計期間（2015年 9 月 1 日～2016年 2 月 29 日）の連結業績は、売上収益が 1 兆 116 億円（前年同期比 6.5%増）、営業利益が 993 億円（同 33.8%減）、税引前四半期利益は 820 億円（同 49.9%減）、親会社の所有者に帰属する四半期利益が 470 億円（同 55.1%減）と、増収減益となりました。セグメント別の業績としては、グローバルブランド事業は増収増益を達成いたしました。国内ユニクロ事業は減収減益、海外ユニクロ事業は増収減益の結果となりました。また、2 月末の為替レートが期首に比べ円高に転じたことにより、その他費用、および金融費用に為替差損 228 億円（同 424 億円減）が発生し、税引前四半期利益は前年同期比 816 億円減と大幅な減益となりました。

当社グループは、中期ビジョンとして「世界 No. 1 アパレル製造小売グループとなる」ことを目標としております。特に海外ユニクロ事業の拡大に注力し、各国におけるユニクロの出店を継続すると同時に、世界主要都市にグローバル旗艦店、大型店を出店しております。商品では、イネス・ド・ラ・フレサンジュヤルメールといった世界中の有名デザイナーやアーティストディレクターとのコラボレーションを通じ、ブランド認知度を高めております。また、有明の次世代物流センターが 4 月から稼働することに加え、国内外でも新物流センターを構築する計画が進んでおり、物流改革にも積極的に取り組み始めています。ジーユー事業は、国内の出店を加速する一方で、中国市場にも進出するなど、事業の成長が軌道に乗り始め、グループ第二の柱に成長しています。

#### [国内ユニクロ事業]

国内ユニクロ事業の当第 2 四半期連結累計期間の売上収益は 4,536 億円（同 0.2%減）、営業利益は 641 億円（同 28.3%減）と、計画を下回る業績となりました。商品の新しさ・ニュース性をお客様へ伝えきれなかったことに加え、商品構成が防寒衣料に偏り、暖冬に対応できていなかったため、売上規模の大きい 11 月、12 月の販売が苦戦し、既存店売上高は 1.9%の減収となりました。一方、Eコマースの売上は 253 億円（同 28.4%増）と好調に推移し、売上構成比は 5.6%へ拡大いたしました。収益面では、1 月、2 月に値引き販売を強化したため、売上総利益率は同 3.5ポイント低下いたしました。また、物流費、人件費を中心に販管費が増加したため、営業利益は計画を大きく下回り、同 28.3%の減益となりました。なお、2 月末の国内ユニクロの直営店舗数は 805 店舗と、前年同期末比で 9 店舗減少し、フランチャイズ店は 39 店舗と同 11 店舗増加しております。このうち、10 店舗は直営店からフランチャイズ店へ転換したものです。

#### [海外ユニクロ事業]

海外ユニクロ事業の当第 2 四半期連結累計期間の売上収益は 3,892 億円（同 12.7%増）、営業利益は 294 億円（同 31.4%減）と、売上はほぼ計画通りとなったものの、営業利益は計画を下回り大幅な減益となりました。グレートチャイナ（中国大陸・香港・台湾）、韓国は減益、米国は赤字幅が拡大いたしました。これらの地域では暖冬の影響に加え、特に香港、台湾、韓国では景気のスローダウンの影響も受け、販売が苦戦しました。一方、東南アジア・オセアニア地区（シンガポール・マレーシア・タイ・フィリピン・インドネシア・オーストラリア）、欧州（英国・フランス・ロシア・ドイツ・ベルギー）はほぼ計画通りの増収増益を達成いたしました。なお、その他費用に、米国での 4 店舗の店舗閉店に伴う損失約 13 億円に加え、為替差損 16 億円等を計上した結果、営業利益は同 31.4%の減益となりました。海外ユニクロ事業全体の 2 月期末の店舗数は 890 店舗、前年同期末比 174 店舗増となりました。欧州では、10 月にベルギーに初進出し、成功を収めております。また、2016 年 3 月にはロンドンのグローバル旗艦店 311 オックスフォードストリート店がリニューアルオープンし、新しいロンドンカルチャーの発信拠点として期待が高まっております。

#### [グローバルブランド事業]

グローバルブランド事業の当第 2 四半期連結累計期間の売上収益は 1,673 億円（同 12.9%増）、営業利益は 143 億円（同 21.9%増）と、計画通りの増収増益になりました。ジーユー事業は、計画を上回り、前年同期比で大幅な増収増益を達成いたしました。キャンペーン商品のニットやワイドパンツ、ジョガーパンツといったトレンドボトムスの販売が好調で、既存店売上高は 2 桁増収となりました。また、1 月、2 月の端境期では春物商品の立ち上がりも好調で、粗利益率が改善し、大幅な増益となりました。セオリー事業、コントワー・デ・コトニエ事業は計画を下回り減益、プリンセス タム・タム事業については、ほぼ計画通り前年並みの業績となっています。J Brand 事業は計画を下回り、赤字幅が拡大しております。

[CSR (企業の社会的責任) 活動]

当社グループのCSR活動は「社会的責任を果たす」「社会に貢献する」「社会の問題を解決し新たな価値を創造する」ことを基本方針とし、グローバルかつ地域に根ざした活動に取り組んでおります。

2015年8月期のCSR活動をまとめた「CSRレポート2016」を、1月に発行いたしました。その中では当社が優先課題として特定した4つの重点テーマ(生産・環境・人材・コミュニティ)について、活動報告や改善に向けた取組みを特集しております。多様なステークホルダーの皆様への説明責任とコミュニケーション促進のため、当社ウェブサイトにおいても積極的な情報開示を行っております。

ユニクロとジーユーではお客様が使用された衣料をお預かりし、服を必要とする人々に届ける「全商品リサイクル活動」の一環として、2015年10月より取り組んでいる「1000万着のHELP」プロジェクトでは、16の国や地域における店舗での回収、お取引先のご協力、グループ従業員の参加などにより、累計で860万着(2016年4月3日現在)の衣料をお預かりすることができました。目標である1000万着の回収に向け、今後も活動を継続してまいります。

また、2015年12月には、リンクセオリージャパンによるCSR活動「Closet for Needs」が開催されました。これはドメスティック・バイオレンス(DV)被害にあった女性たちに必要とされる衣料を提供し、自立して生きていくための一助としていただく支援活動です。

(2) 連結財政状態に関する説明

(当第2四半期連結会計期間末における資産、負債、資本の状況)

資産は、前連結会計年度末に比べ1,473億円増加し、1兆3,110億円となりました。これは主として、現金及び現金同等物の増加1,487億円、その他の短期金融資産の増加1,761億円、棚卸資産の減少382億円、デリバティブ金融資産の減少1,192億円等によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ2,125億円増加し、6,014億円となりました。これは主として、長期金融負債の増加2,470億円、繰延税金負債の減少427億円等によるものです。

資本は、前連結会計年度末に比べ651億円減少し、7,096億円となりました。これは主として、利益剰余金の増加292億円、その他の資本の構成要素の減少958億円等によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前第2四半期連結会計年度末に比べ、411億円増加し、5,040億円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による収入は、前第2四半期連結累計期間と比べ802億円減少し、1,438億円(前年同期比35.8%減)となりました。これは主として、税引前四半期利益820億円(前年同期比816億円減)、為替差損173億円(前年同期比300億円増)、仕入債務の増減額227億円(前年同期比293億円減)等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により支出した資金は、前第2四半期連結累計期間と比べ1,280億円増加し、2,021億円(前年同期比173.1%増)となりました。これは主として、定期預金の増減額1,803億円(前年同期比1,345億円増)、有形固定資産の取得による支出170億円(前年同期比46億円減)等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による収入は、前第2四半期連結累計期間と比べ2,441億円増加し、2,217億円となりました。これは主として、社債の発行による収入2,493億円(前年同期比2,493億円増)等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2016年8月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の進捗状況を勘案し、2016年1月7日に公表しました予想数値に対して修正いたしました。修正の理由は以下の通りです。

- 1) 当第2四半期連結累計期間で、国内ユニクロ事業および海外ユニクロ事業の営業利益が計画を下回り大幅な減益となったこと
- 2) 第3四半期以降の予想について、国内ユニクロ事業および海外ユニクロ事業の営業利益予想を下方修正したこと
- 3) 第3四半期以降の予想にJ Brand事業の減損損失および、国内・海外ユニクロ事業の店舗減損損失合計210億円を見込んだこと
- 4) 為替レートが期初に比べて円高となったため、当第2四半期連結累計期間でその他収益・費用がマイナスとなったこと
- 5) 2月末の為替レートを通期レートの前提とし、金融費用に為替差損175億円を予想に織り込んだこと

以上により、通期の業績予想は、売上収益1兆8,000億円(前期比7.0%増)、営業利益1,200億円(同27.0%減)、親会社の所有者に帰属する当期利益は600億円(同45.5%減)としております。

なお、期末の1株当たり配当金予想は1月7日に予想していた185円から165円に修正し、前期と同額の年間配当金350円を予想しております。

業績および配当金の予想につきましては、当社が現在入手している情報および合理的であると判断とする一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因による異なる可能性があります。

(通期)

	売上収益	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,800,000	180,000	180,000	110,000	1,079.01
今回修正予想 (B)	1,800,000	120,000	102,500	60,000	588.55
増減額 (B-A)	-	△60,000	△77,500	△50,000	-
増減率 (%)	-	△33.3	△43.1	△45.5	-
前期実績	1,681,781	164,463	180,676	110,027	1,079.42

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間において、株式会社ウェアレクスを新たに設立したため、連結子会社を含めております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年8月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2016年2月29日)
<b>資産</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び現金同等物	355,212	504,002
売掛金及びその他の短期債権	44,777	48,909
その他の短期金融資産	22,593	198,715
棚卸資産	260,006	221,800
デリバティブ金融資産	157,490	38,258
未収法人所得税	18,564	567
その他の流動資産	15,748	15,529
流動資産合計	874,394	1,027,783
<b>非流動資産</b>		
有形固定資産	129,340	125,996
のれん	27,165	26,463
のれん以外の無形資産	40,991	39,702
長期金融資産	75,940	75,436
繰延税金資産	11,107	11,035
その他の非流動資産	4,766	4,646
非流動資産合計	289,311	283,280
資産合計	1,163,706	1,311,064
<b>負債及び資本</b>		
<b>負債</b>		
<b>流動負債</b>		
買掛金及びその他の短期債務	181,577	200,106
デリバティブ金融負債	100	5,478
その他の短期金融負債	15,471	10,799
未払法人所得税	36,763	29,366
引当金	22,615	16,505
その他の流動負債	35,714	38,049
流動負債合計	292,242	300,306
<b>非流動負債</b>		
長期金融負債	25,513	272,556
引当金(非流動)	10,203	10,369
繰延税金負債	47,272	4,559
その他の非流動負債	13,668	13,625
非流動負債合計	96,658	301,110
負債合計	388,901	601,417

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2015年8月31日)	当第2四半期連結会計期間末 (2016年2月29日)
資本		
資本金	10,273	10,273
資本剰余金	11,524	13,032
利益剰余金	602,623	631,826
自己株式	△15,699	△15,662
その他の資本の構成要素	142,214	46,400
親会社の所有者に帰属する持分	750,937	685,871
非支配持分	23,867	23,775
資本合計	774,804	709,647
負債及び資本合計	1,163,706	1,311,064

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

	注記	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2016年2月29日)
売上収益		949,684	1,011,653
売上原価		△470,166	△534,717
売上総利益		479,517	476,935
販売費及び一般管理費	2	△336,333	△370,729
その他収益	3	8,075	921
その他費用	3	△1,181	△7,786
営業利益		150,077	99,341
金融収益	4	14,123	973
金融費用	4	△534	△18,273
税引前四半期利益		163,666	82,041
法人所得税費用		△52,694	△30,606
四半期利益		110,971	51,434
四半期利益の帰属			
親会社の所有者		104,753	47,043
非支配持分		6,218	4,391
合計		110,971	51,434
1 株当たり四半期利益			
基本的1株当たり四半期利益(円)	5	1,027.75	461.43
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	5	1,026.51	460.80

要約四半期連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2016年2月29日)
四半期利益	110,971	51,434
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目	—	—
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
売却可能金融資産	△689	△39
在外営業活動体の換算差額	17,288	△18,341
キャッシュ・フロー・ヘッジ	56,062	△80,303
その他の包括利益合計	72,661	△98,684
四半期包括利益合計	183,633	△47,250
四半期包括利益合計額の帰属		
親会社の所有者	176,091	△48,770
非支配持分	7,541	1,520
四半期包括利益合計	183,633	△47,250

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算差額
2014年9月1日残高	10,273	9,803	525,722	△15,790	798	23,035
連結累計期間中の変動額						
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	104,753	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△689	16,118
四半期包括利益合計	—	—	104,753	—	△689	16,118
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	—	△2	—	—
自己株式の処分	—	415	—	59	—	—
剰余金の配当	—	—	△15,287	—	—	—
株式報酬取引による増加	—	1,170	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	1,585	△15,287	56	—	—
連結累計期間中の変動額合計	—	1,585	89,465	56	△689	16,118
2015年2月28日残高	10,273	11,389	615,187	△15,733	109	39,154

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所 有者に帰属 する持分	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計			
2014年9月1日残高	64,536	88,371	618,381	17,660	636,041
連結累計期間中の変動額					
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	104,753	6,218	110,971
その他の包括利益	55,908	71,337	71,337	1,323	72,661
四半期包括利益合計	55,908	71,337	176,091	7,541	183,633
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	△2	—	△2
自己株式の処分	—	—	474	—	474
剰余金の配当	—	—	△15,287	△1,226	△16,513
株式報酬取引による増加	—	—	1,170	—	1,170
その他	—	—	—	180	180
所有者との取引額合計	—	—	△13,646	△1,046	△14,692
連結累計期間中の変動額合計	55,908	71,337	162,445	6,495	168,940
2015年2月28日残高	120,444	159,708	780,826	24,156	804,982

(単位：百万円)

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					売却可能 金融資産	在外営業 活動体の 換算差額
2015年9月1日残高	10,273	11,524	602,623	△15,699	143	37,851
連結累計期間中の変動額						
四半期包括利益						
四半期利益	—	—	47,043	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△39	△15,874
四半期包括利益合計	—	—	47,043	—	△39	△15,874
所有者との取引額						
自己株式の取得	—	—	—	△4	—	—
自己株式の処分	—	337	—	42	—	—
剰余金の配当	—	—	△17,840	—	—	—
株式報酬取引による増加	—	984	—	—	—	—
その他	—	187	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	1,508	△17,840	37	—	—
連結累計期間中の変動額合計	—	1,508	29,202	37	△39	△15,874
2016年2月29日残高	10,273	13,032	631,826	△15,662	103	21,977

(単位：百万円)

	その他の資本の構成要素		親会社の所 有者に帰属 する持分	非支配持分	資本合計
	キャッシュ・ フロー・ ヘッジ	合計			
2015年9月1日残高	104,219	142,214	750,937	23,867	774,804
連結累計期間中の変動額					
四半期包括利益					
四半期利益	—	—	47,043	4,391	51,434
その他の包括利益	△79,899	△95,813	△95,813	△2,871	△98,684
四半期包括利益合計	△79,899	△95,813	△48,770	1,520	△47,250
所有者との取引額					
自己株式の取得	—	—	△4	—	△4
自己株式の処分	—	—	379	—	379
剰余金の配当	—	—	△17,840	△2,067	△19,907
株式報酬取引による増加	—	—	984	—	984
その他	—	—	187	454	641
所有者との取引額合計	—	—	△16,294	△1,612	△17,907
連結累計期間中の変動額合計	△79,899	△95,813	△65,065	△92	△65,157
2016年2月29日残高	24,319	46,400	685,871	23,775	709,647

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2016年2月29日)
税引前四半期利益	163,666	82,041
減価償却費及びその他の償却費	17,784	18,656
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	6	△28
その他の引当金の増減額 (△は減少)	△2,973	△5,749
受取利息及び受取配当金	△606	△973
支払利息	530	920
為替差損益 (△は益)	△12,724	17,353
固定資産除却損	265	519
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,981	△5,054
棚卸資産の増減額 (△は増加)	21,878	27,941
仕入債務の増減額 (△は減少)	52,134	22,764
その他の資産の増減額 (△は増加)	3,518	1,835
その他の負債の増減額 (△は減少)	10,555	5,813
その他	△1,445	△1,938
小計	250,610	164,101
利息及び配当金の受取額	478	973
利息の支払額	△543	△733
法人税等の支払額	△40,366	△38,301
法人税等の還付額	13,881	17,811
営業活動によるキャッシュ・フロー	224,060	143,851
定期預金の増減額 (△は増加)	△45,811	△180,353
有形固定資産の取得による支出	△21,678	△17,062
有形固定資産の売却による収入	174	1,003
無形資産の取得による支出	△3,426	△4,555
敷金及び保証金の増加による支出	△4,291	△2,102
敷金及び保証金の回収による収入	1,589	519
建設協力金の増加による支出	△1,228	△807
建設協力金の回収による収入	905	1,023
その他	△250	228
投資活動によるキャッシュ・フロー	△74,018	△202,107
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,067	△2,870
長期借入金の返済による支出	△2,954	△2,985
社債の発行による収入	—	249,369
配当金の支払額	△15,234	△17,840
非支配持分への配当の支払額	△1,226	△2,067
リース債務の返済による支出	△2,244	△2,319
その他	330	497
財務活動によるキャッシュ・フロー	△22,397	221,785
現金及び現金同等物に係る換算差額	21,190	△14,739
現金及び現金同等物の増減額	148,835	148,789
現金及び現金同等物期首残高	314,049	355,212
現金及び現金同等物期末残高	462,884	504,002

- (5) 継続企業の前提に関する注記  
該当事項はありません。

(6) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

1. セグメント情報

① 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社の取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループでは衣料品販売を主たる事業として、「国内ユニクロ事業」「海外ユニクロ事業」「グローバルブランド事業」を主な報告セグメントとして区分し、グループ戦略を立案・決定しております。

なお、各報告セグメントに含まれる事業と主要製品は、以下のとおりであります。

国内ユニクロ事業：日本で展開するユニクロ事業（衣料品）

海外ユニクロ事業：海外で展開するユニクロ事業（衣料品）

グローバルブランド事業：ジーユー事業、セオリー事業、コントワー・デ・コトニエ事業、プリンセス タム・タム事業、J Brand事業（衣料品）

② セグメント収益及び業績の測定方法

報告されているセグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度の「重要な会計方針」における記載と同一です。なお、当社グループでは報告セグメントに資産及び負債を配分しておりません。

③ セグメント収益及び業績に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 2014年9月1日 至 2015年2月28日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	その他 (注1)	調整額 (注2)	連結合計
	国内ユニクロ 事業	海外ユニクロ 事業	グローバル ブランド 事業				
売上収益	454,502	345,504	148,254	948,260	1,423	—	949,684
営業利益	89,462	42,861	11,740	144,064	15	5,997	150,077
セグメント利益 (税引前四半期利益)	90,820	41,994	11,715	144,530	15	19,120	163,666

(注1) 「その他」の区分に含まれる事業は、不動産賃貸業等であります。

(注2) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用であります。

当第2四半期連結累計期間（自 2015年9月1日 至 2016年2月29日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	その他 (注1)	調整額 (注2)	連結合計
	国内ユニクロ 事業	海外ユニクロ 事業	グローバル ブランド 事業				
売上収益	453,693	389,255	167,316	1,010,265	1,387	—	1,011,653
営業利益	64,113	29,402	14,310	107,825	8	△8,492	99,341
セグメント利益 (税引前四半期利益)	63,794	28,666	13,651	106,112	8	△24,079	82,041

(注1) 「その他」の区分に含まれる事業は、不動産賃貸業等であります。

(注2) 「調整額」の区分は、主に各報告セグメントに帰属しない収益及び全社費用であります。

2. 販売費及び一般管理費

販売費及び一般管理費の内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2016年2月29日)
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	35,520	40,835
地代家賃	86,814	91,163
減価償却費及びその他の償却費	17,784	18,656
委託費	13,813	17,347
人件費	110,986	121,597
その他	71,413	81,128
合計	336,333	370,729

3. その他収益及びその他費用

その他収益及びその他費用の内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2016年2月29日)
その他収益		
為替差益(注)	6,906	—
固定資産売却益	0	33
その他	1,167	887
合計	8,075	921

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2014年9月1日 至 2015年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2015年9月1日 至 2016年2月29日)
その他費用		
為替差損(注)	—	5,494
固定資産除却損	265	519
その他	915	1,772
合計	1,181	7,786

(注) 営業取引から発生した為替差損益はその他収益及びその他費用に計上しております。

4. 金融収益及び金融費用

金融収益及び金融費用の内訳は以下のとおりです。

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2014年 9 月 1 日 至 2015年 2 月 28 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2015年 9 月 1 日 至 2016年 2 月 29 日)
金融収益		
為替差益 (注)	12,724	—
受取利息	572	968
受取配当金	34	5
その他	792	—
合計	14,123	973

(単位：百万円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2014年 9 月 1 日 至 2015年 2 月 28 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2015年 9 月 1 日 至 2016年 2 月 29 日)
金融費用		
為替差損 (注)	—	17,353
支払利息	530	920
その他	3	—
合計	534	18,273

(注) 営業取引以外から発生した為替差損益は金融収益及び金融費用に計上しております。

5. 1 株当たり情報

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2014年 9 月 1 日 至 2015年 2 月 28 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2015年 9 月 1 日 至 2016年 2 月 29 日)
1 株当たり親会社所有者帰属持分 (円)	7,660.10	1 株当たり親会社所有者帰属持分 (円) 6,727.12
基本的 1 株当たり四半期利益 (円)	1,027.75	基本的 1 株当たり四半期利益 (円) 461.43
希薄化後 1 株当たり四半期利益 (円)	1,026.51	希薄化後 1 株当たり四半期利益 (円) 460.80

(注) 基本的 1 株当たり四半期利益及び希薄化後 1 株当たり四半期利益の算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 2014年 9 月 1 日 至 2015年 2 月 28 日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 2015年 9 月 1 日 至 2016年 2 月 29 日)
基本的 1 株当たり四半期利益		
親会社の所有者に帰属する四半期利益 (百万円)	104,753	47,043
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	—	—
普通株主に係る四半期利益 (百万円)	104,753	47,043
期中平均株式数 (株)	101,924,560	101,950,064
希薄化後 1 株当たり四半期利益		
四半期利益調整額 (百万円)	—	—
普通株式増加数 (株)	123,789	140,167
(うち新株予約権)	(123,789)	(140,167)

6. 後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 部門別売上実績

部門	前第2四半期連結累計期間 自 2014年9月1日 至 2015年2月28日		当第2四半期連結累計期間 自 2015年9月1日 至 2016年2月29日		(参考) 2015年8月期	
	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)	売上収益 (百万円)	構成比 (%)
メンズ	183,861	19.4	185,457	18.3	314,587	18.7
ウィメンズ	214,610	22.6	208,993	20.7	371,127	22.1
キッズ・ベビー	34,580	3.6	31,809	3.1	56,526	3.4
グッズ・その他	11,149	1.2	13,020	1.3	19,429	1.1
国内ユニクロ商品売上合計	444,201	46.8	439,280	43.4	761,671	45.3
FC関連収入・補正費売上高	10,300	1.1	14,412	1.4	18,467	1.1
国内ユニクロ事業合計	454,502	47.9	453,693	44.8	780,139	46.4
海外ユニクロ事業	345,504	36.4	389,255	38.5	603,684	35.9
ユニクロ事業合計	800,006	84.2	842,948	83.4	1,383,824	82.3
グローバルブランド事業	148,254	15.6	167,316	16.5	295,316	17.6
その他事業	1,423	0.2	1,387	0.1	2,641	0.1
合計	949,684	100.0	1,011,653	100.0	1,681,781	100.0

- (注) 1 FC関連収入とは、フランチャイズ店に対する商品売上高、フランチャイズ店からのロイヤリティ収入であり、補正費売上高とは、パンツの裾上げ(補正)の加工賃及び刺繍プリントによる収入等であります。
- 2 ユニクロ事業とは、「ユニクロ」ブランドのカジュアル衣料品販売事業であります。
- 3 グローバルブランド事業は、ジュー事業(「ジュー」ブランドの衣料品販売事業)、セオリー事業(「Theory(セオリー)」、「Helmut Lang(ヘルムート・ラング)」、「PLST(プラステ)」ブランド等の衣料品販売事業)、コントワー・デ・コトニエ事業(「COMPTOIR DES COTONNIERS(コントワー・デ・コトニエ)」ブランドの衣料品販売事業)、プリンセス タム・タム事業(「PRINCESSE TAM.TAM(プリンセス タム・タム)」ブランドの衣料品販売事業)及びJ Brand事業(「J BRAND(ジェイブランド)」ブランドの衣料品販売事業)で構成されております。
- 4 その他事業とは、不動産賃貸業等であります。
- 5 国内ユニクロ事業に含まれるダイレクト事業売上高(インターネット通信販売など)  
2014年8月通期 25,333百万円、2015年8月期第2四半期連結累計期間 19,720百万円  
2015年8月通期 32,409百万円、2016年8月期第2四半期連結累計期間 25,321百万円
- 6 上記金額には、消費税等は含まれておりません。